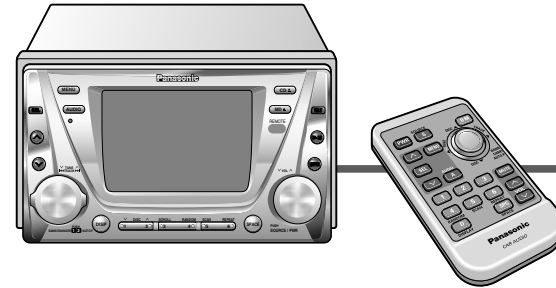


# Panasonic

インテグレート CD・MD・DSP レシーバー



## 取扱説明書

品番

### CQ-VX7700D



#### 保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## 2DIN に CD プレーヤー・MD プレーヤー・FM/AM チューナー・CD/MD チェンジャー コントロール機能、高音質 45W x 4ch パワーアンプを搭載

タイトル表示機能 (スクロール可)

MD タイトル : MD プレーヤー再生時、MD チェンジャー再生時 ( 19、21 ページ )

CD テキスト : CD プレーヤー再生時 ( CD チェンジャー再生時を除く 17 ページ )

CD-R/RW ディスク対応

CD プレーヤー再生時 「CD-R/RW ディスクのご使用について」( 34 ページ ) をよくお読みください。

## 4 型カラー TFT 液晶パネルを搭載

4 レイヤーの画像処理で、より立体感のある表示を実現。実写カラー映像に 15 バンドの  
スペアナが浮かび上がるなど、多彩な表示を楽しめます。( 22 ページ )

## 多彩なサウンドコントロール機能を搭載

音場創生 : 7 モードのスペース機能 ( 22 ページ )

音質調整 : HEQ、GEQ ( 24 ページ )

重低音再生 : SDBB ( 26 ページ )、SUB-W CONT ( 28 ページ )

## システムアップ用端子を装備

CD/MD チェンジャーコントロール機能 ( 20、46 ページ )

ツインチェンジャーコントロールユニットを接続すれば、最大 2 台まで同時接続できます。

ナビミュート機能 ( 30、44 ページ )

カーナビゲーションの音声案内中に本機の音声を消音することができます。

外部音声入力端子 (AUX) 付き ( 22、44 ページ )

テレビのステレオ音声等をオーディオで聴くことができます。

外部アンプと接続できるプリアウト端子付き ( 43、46 ページ )

## 高操作性の新型ジョイスティックリモコン

指で簡単に操作できるジョイスティックキーを搭載した新型リモコンが付属されています。  
( 11 ページ )

### お知らせ

接続可能な CD/MD チェンジャーは、下記の機種です。( 2001 年 4 月現在 )

CD チェンジャー : CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D

MD チェンジャー : CX-MD6D

## ご使用前に

特長	2
安全にお使いいただくために	4
使用上のお願い	8
付属品の確認と準備	9
各部のなまえとはたらき	10

## 使う

電源を入れる・基本操作	12	
電源を入れる/切る	音源 (ソース) を選ぶ	
音量を調整する	一時的に消音する (MUTE)	パネルを角度調整する (TILT)
ラジオを聴く	14	
CD を聴く	16	
MD を聴く	18	
チェンジャーで CD/MD を聴く	20	

## 使いこなす

音場設定・便利な機能	22
音場を設定する (スペース)	表示を切り替える
交通情報などをボタン一つで受信する (ダイレクトメモリ)	外部機器の音声を聴く (AUX)
いろいろな設定と調整	24
音質調整 (AUDIO)	24
その他の設定 (MENU)	30

## 必要な ときに


ディスクの取り扱いについて	34
お手入れのしかた	36
故障かな!?	36
配線・取り付けの前に	40
取り付けかた	41
配線のしかた	42
仕様	47
アフターサービスについて	裏表紙


# 安全にお使いいただくために

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。


 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告


運転者は走行中に操作をしない  
また、画像・表示を注視しない

 禁止  
走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。  
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。


取り付け・アース配線等に、保安部品を絶対に使わない

 禁止  
保安部品（ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど）のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。  
説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

DC12V $\ominus$  アース車で使用する


 本機はDC12V $\ominus$  アース車専用です。DC24V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、  
バッテリーの $\ominus$ 端子を必ずはずす


 バッテリーの $\ominus$ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

## 警告


故障や異常のまま使用しない

 禁止  
万一、故障（画像が映らない・音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口（別紙）」にご相談ください。  
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。


必ず規定容量のヒューズを使用する  
また、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口（別紙）」にご依頼ください。


コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないよう引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。


指定に従って設置・配線する

 説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。


分解・修理、および改造をしない

 分解禁止  
分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。


電池は乳幼児の手の届かないところに保管する

 事故の原因になります。  
万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない

 禁止  
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

リモコンを放置しない

 禁止  
運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

## ⚠ 注意

### 配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

### 水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

### 機器内部に異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

### 可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意ください。

### コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

### 本機の通風孔や放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

### 適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聴こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

### 特殊形状の CD や CD アクセサリーは使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状の CD や、プロテクトフィルム・スタビライザーなどの CD アクセサリーを使用すると、故障の原因になります。

### シール・ラベル・テープなどを貼り付けた CD は使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けた CD-R/RW は、使用しないでください。

## ⚠ 注意

### 電池は正しく扱う



破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

指定の電池以外は使用しない。

⊕⊖ を電池ケースの表示に合わせて入れる。

使いきった電池は、すぐに交換する。

リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。

充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。

電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。（ビニール袋に入れる、テープなどを巻く）

著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。

（窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど）

### 電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

# 使用上のお願い

## 他の機器と接続する場合は

接続した機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

## 携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してご使用ください。

## 本機の取り扱いについて

### 車載用以外には使用しないでください

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

## 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該商品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用する場合、適用対象になりません。

# 付属品の確認と準備

## 主な付属品

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線・取り付け用の部品は、40ページをご覧ください。

リモコン



パナソニック  
リチウム電池（CR2025）  
（1個）

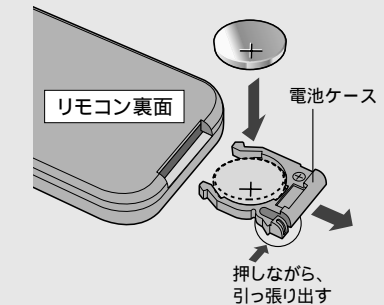


## 添付品

取扱説明書 保証書  
お客様ご相談窓口一覧表

## リモコンに電池を入れる

### ① 電池ケースを出して、電池をのせる



### ② 電池ケースを入れる 奥まで差し込んでください。

## 使用する電池

使用電池：パナソニック リチウム電池（CR2025）  
電池寿命：通常の使用状態で約6ヶ月（常温時）

# 各部のなまえとはたらき

## 本体

オーディオ AUDIO AUDIOメニューを表示させる

メニュー MENU メニューを表示させる  
メモリーを全て消去する

セレクト SEL 項目を選択(決定)する  
項目を切り替える

メニューから項目を選ぶ  
選択・調整する

セルフリターンキー  
チューン トラック  
TUNE, TRACK ◀▶  
周波数、曲を選ぶ

バンド チェンジャー オートプリセット  
BAND, CHANGER 1 2, AUTO-P  
バンドを選ぶ  
2台のチェンジャーを切り替える  
放送局を自動で探し、記憶させる

ディスプレイ DISP 表示を切り替える

リモート REMOTE (リモコン受光部)

後面の端子については、「配線のしかた」をご覧ください(43ページ)

チルト TILT パネルの角度を調整する

ダイレクトメモリー D・M 交通情報を受信する

ミュート MUTE 一時的に消音する

スペース SPACE 音場を再現する

1 ~ 6  
放送局を記憶させる / 呼び出す(プリセット)  
ディスクを選ぶ(DISC) .....「1, 2」  
タイトルをスクロールさせる(SCROLL) .....「3」  
順不同に聴く(RANDOM) .....「4」  
曲を探す(SCAN) .....「5」  
繰り返し聴く(REPEAT) .....「6」

ロータリーエンコーダー  
ボリューム VOLUME 音量を調整する

ソース パワー  
SOURCE, PWR  
音源(ソース)を切り替える  
電源をON/OFFする

ジョイスティックキー  
チューン トラック  
TUNE, TRACK (◀▶)  
周波数、曲を選ぶ

ディスク DISC (▼▲)  
ディスクを選ぶ

バンド チェンジャー オートプリセット  
BAND, CHANGER 1 2, AUTO-P  
バンドを選ぶ  
2台のチェンジャーを切り替える  
放送局を自動で探し、記憶させる

ミュート MUTE 一時的に消音する

ボリューム VOLUME 音量を調整する

スペース SPACE 音場を再現する

1 ~ 6  
放送局を記憶させる / 呼び出す(プリセット)  
順不同に聴く(RANDOM) .....「4」  
曲を探す(SCAN) .....「5」  
繰り返し聴く(REPEAT) .....「6」

## 表示部

4型カラー液晶パネル

CD イジェクト  
CDを取り出す

MD イジェクト  
MDを取り出す

## ディスク挿入口

CD挿入口

MD挿入口

## リモコン

本体のリモコン受光部へ向けて、操作してください。

ダイレクトメモリー D・M 交通情報を受信する

オーディオ AUDIO AUDIOメニューを表示させる

メニュー MENU メニューを表示させる  
メモリーを全て消去する

ソース SOURCE 音源(ソース)を切り替える

パワー PWR 電源をON/OFFする

ジョイスティックキー  
チューン トラック  
TUNE, TRACK (◀▶)  
周波数、曲を選ぶ

ディスク DISC (▼▲)  
ディスクを選ぶ

バンド チェンジャー オートプリセット  
BAND, CHANGER 1 2, AUTO-P  
バンドを選ぶ  
2台のチェンジャーを切り替える  
放送局を自動で探し、記憶させる

ミュート MUTE 一時的に消音する

ボリューム VOLUME 音量を調整する

スペース SPACE 音場を再現する

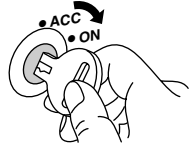
1 ~ 6  
放送局を記憶させる / 呼び出す(プリセット)  
順不同に聴く(RANDOM) .....「4」  
曲を探す(SCAN) .....「5」  
繰り返し聴く(REPEAT) .....「6」

セレクト SEL 項目を選択(決定)する  
項目を切り替える  
メニューから項目を選ぶ  
選択・調整する

ディスプレイ DISP 表示を切り替える

# 電源を入れる・基本操作

**準備** 車のエンジンをかける  
(「ACC」の位置でも可)



電源を入れる/切る



ON (入): 押す  
OFF (切): 1 秒以上押す



チルト  
TILT  
(パネルの角度調整)

音量を調整する

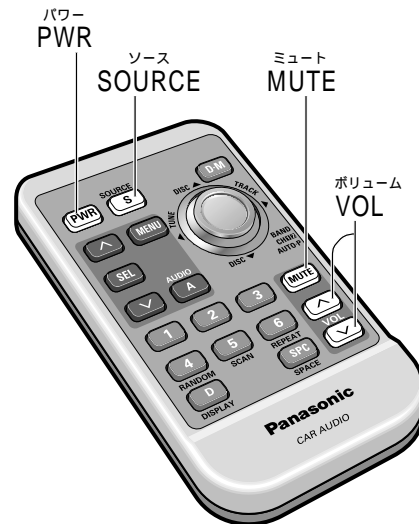


を回す

設定範囲: 0 ~ 40



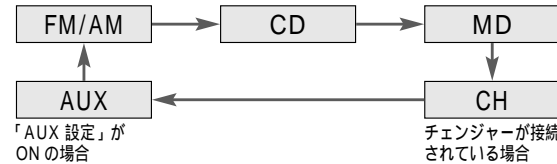
モードごと(ラジオは AM・FM ごと)に記憶されるので、モードを切り替えると音量も変わります。  
(インテリジェントボリューム)



音源(ソース)を選ぶ



を押して、切り替える

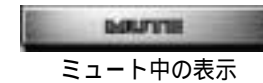


**お知らせ**

外部音声入力 (AUX) を使用しない場合は、スキップさせることができます。(P.32 ページ)

一時的に消音する(ミュート)

**MUTE** を押す  
(再度押すと、解除)

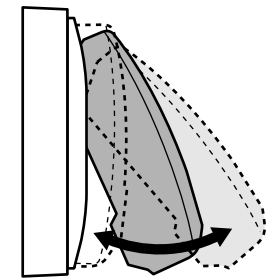


ミュート中の表示

パネルの角度を調整するには(チルト)

本体の **TILT** を押す

押すごとに、  
パネルの角度が切り替わります。(5 段階)



**お願い**

パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えたりしないでください。  
CD を入れるときは、必ずイジェクトボタンを押して、パネルを開いてください。

**お知らせ**

次回エンジンをかけたとき、前回調整した角度で開きます。  
より表示を見やすくするには、画面の明るさも調整してください。(P.32 ページ)

## ⚠ 注意

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。  
特に乳幼児にご注意ください。

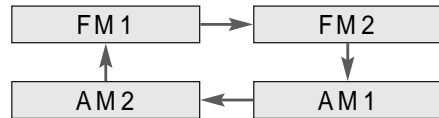
禁止

# ラジオを聴く



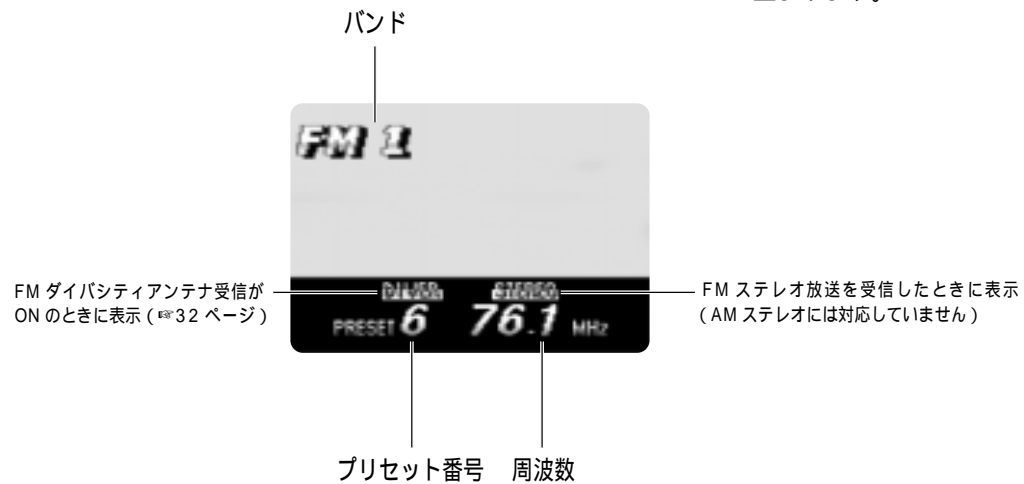
**1** を押して、  
FM/AM(ラジオ)モードにする  
PUSH SOURCE/PWR

**2** を押して、  
バンドを選び  
BAND/CHANGER 1 2 /AUTO P



**3** を回して、  
放送局を選ぶ  
TUNE TRACK

自動選局(シーク)したいときは...  
0.7 秒以上回し続ける  
離れた時点から選局を始め、受信すると止まります。



## 放送局を記憶させるには

各バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大 6 局まで記憶させることができます。

一つずつ  
記憶させる  
(プリセットメモリ)

バンドと周波数を選び (左ページ)  
DISC 1 ~ REPEAT 6 を 2 秒以上押す  
(プリセットボタン)  
受信している放送局が記憶されます。

受信状態の  
よい順に  
記憶させる  
(オートプリセットメモリ)

バンドを選び (左ページ)  
BAND/CHANGER 1 2 /AUTO P を 2 秒以上押す  
受信状態の良い放送局が、プリセット番号 1 から  
順に記憶されます。  
終了すると、  
記憶された放送局が約 5 秒ずつスキャンされます。  
DISC 1 ~ REPEAT 6 を押して、放送局を選んでください。  
(プリセットボタン)

### お知らせ

記憶された放送局は、プリセットの操作をするたびに更新されます。

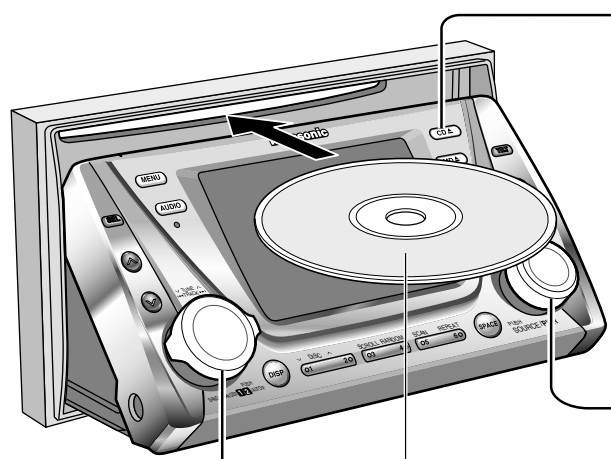
放送局を  
呼び出す  
(プリセット呼び出し)

バンドを選び (左ページ)  
DISC 1 ~ REPEAT 6 を押す  
(プリセットボタン)





# CD を聴く



## CD を入れる / 取り出す

本体の **CD** を押して、パネルを開く  
(CDが入っているときは、自動的に出てきます。)

CDを入れるとパネルが閉まり、再生が始まります。  
(取り出したときは、約30秒後に閉まります。)

パネルをすぐに閉めたいときは...  
本体の **TILT** を押してください

タイトル面を上

**1** を押して、  
CDモードにする

PUSH SOURCE/PWR

「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

**2** を回して、  
曲を選ぶ

早送り/早戻しするには...  
0.7秒以上押し続ける  
回している間、戻し/送りされます。

タイトル情報  
上段(ディスクタイトル): アルバム名  
下段(トラックタイトル): 曲名  
「NO TITLE」と表示されたときは...  
タイトル情報が記録されていません。

COMPACT DISC DIGITAL AUDIO TEXT  
CD TEXT 対応(左のマークが  
がついている)ディスクのみ、  
タイトル情報を表示させる  
ことができます。

### お願い

CDの挿入口に、MDを入れないでください。  
8cmCDに、シングルアダプターを使用しないでください。  
アダプターなしで再生できます。  
パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力  
を加えたりしないでください。

### お知らせ

電源が切れているときにCDを入れると、電源が入ります。  
CDを約30秒間くわえたままにしておくと自動的に  
引き込みます。 CDモードのときは、再生が始まる



聴きかたの設定状態  
各設定がONのときに表示

曲番号 曲の再生経過時間

「ディスクの取り扱いについて」(P.34ページ)を  
よくお読みください。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない  
シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD(特に市販のプリン  
ターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない

## 注意

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



禁止

手や指を挟まれるなど、けがの  
原因になることがあります。  
特に乳幼児にご注意ください。

## いろいろな聴きかた

順不同に聴く  
(ランダム)

を押す  
(再度押すと、解除)

RANDOM

曲を探す  
(スキャン)

約10秒ずつ再生する

を押す  
(再度押すと、解除)

SCAN

一周すると...  
解除される(もとの  
曲の始めに戻る)

繰り返し聴く  
(リピート)

再生中の曲を  
繰り返し再生する

を押す  
(再度押すと、解除)

REPEAT

## タイトルをスクロールさせる

本体の を押す  
(再度押すと、解除)

### タイトル表示について

英数字・カナなどの半角12文字まで表示できます。  
(スクロール時は48文字まで)

ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。

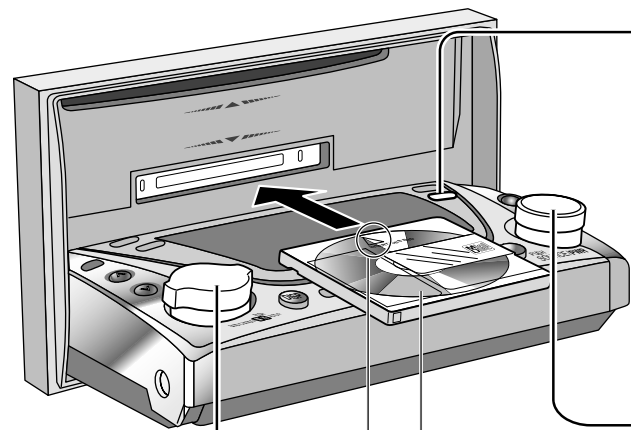
漢字、全角文字、表示できない文字(一部の記号)など  
は表示されません。ブランクスペースになります。



ランダム スキャン リピート  
RANDOM, SCAN, REPEAT

使  
い  
か  
た

# MD を聴く



矢印の向きに  
タイトル面を上

## MD を入れる / 取り出す

本体の **MD** を押して、パネルを開く  
(MD が入っているときは、自動的に出てきます。)

MD を入れるとパネルが閉まり、再生が始まります。  
(取り出したときは、約 30 秒後に閉まります。)

パネルをすぐに閉めたいときは...  
本体の **TILT** を押してください

**1** を押して、  
MD モードにする

PUSH SOURCE/PWR

「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

**2** を回して、  
曲を選ぶ

↑ TUNE ↓ TRACK

早送り/早戻しするには...  
0.7 秒以上押し続ける  
回している間、戻し/送りされます。



聴きかたの設定状態  
各設定が ON のときに表示

曲番号 曲の再生経過時間

タイトル情報  
上段 (ディスクタイトル) : アルバム名など  
下段 (トラックタイトル) : 曲名など  
「NO TITLE」と表示されたときは...  
タイトル情報が記録されていません。

### お願い

CD の挿入口に、MD を入れないでください。  
MD の挿入方向と表裏をご確認ください。無理に入れると、故障の原因になります。  
パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えたりしないでください。

### お知らせ

電源が切れているときに MD を入れると、電源が入ります。  
MD を約 30 秒間くわえたままにしておくと自動的に引き込みます。 MD モードのときは、再生が始まる

## ⚠ 注意

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



禁止

手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。  
特に乳幼児にご注意ください。

## いろいろな聴きかた

順不同に聴く  
(ランダム)

**RANDOM** 4 を押す  
(再度押すと、解除)

RANDOM

曲を探す  
(スキャン)

約 10 秒ずつ再生する

**SCAN** 5 を押す  
(再度押すと、解除)

SCAN

一周すると...  
解除される (もとの曲の始めに戻る)

繰り返し聴く  
(リピート)

再生中の曲を  
繰り返し再生する

**REPEAT** 6 を押す  
(再度押すと、解除)

REPEAT

## タイトルをスクロールさせる

本体の **SCROLL** 3 を押す  
(再度押すと、解除)

### タイトル表示について

英数字・カナなどの半角 12 文字まで表示できます。  
(スクロール時は 48 文字まで)

ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。

漢字、全角文字、表示できない文字 (一部の記号) などは表示されません。ブランクスペースになります。



ランダム スキャン リピート  
RANDOM, SCAN, REPEAT

# チェンジャーで CD/MD を聴く



**準備** CD チェンジャーや MD チェンジャーを接続してください。(P.46 ページ)

**お知らせ**

電源が切れているときにマガジン (ディスク) を入れると、電源が入ります。

**1** を押して、CH(チェンジャー)モードにする

PUSH SOURCE/PWR

「NO MAGAZINE」と表示されたときは...  
マガジンを入れてください  
「NO DISC」と表示されたときは...  
ディスクを入れてください

**2** を押して、ディスクを選び

DISC 2



**3** を回して、曲を選ぶ

TUNE TRACK

早送り/早戻しするには...  
0.7 秒以上回し続ける  
回している間、戻し/送りされます。



聴きかたの設定状態  
各設定が ON のときに表示

曲番号  
曲の再生経過時間  
ディスク番号

タイトル情報 (MD のみ)  
上段 (ディスクタイトル) : アルバム名など  
下段 (トラックタイトル) : 曲名など  
「NO TITLE」と表示されたときは...  
タイトル情報が記録されていません。

## チェンジャーを 2 台使う場合は (ツインチェンジャー)

**準備** ツインチェンジャーコントロールユニットで、CD チェンジャーや MD チェンジャーを 2 台接続してください。(P.46 ページ)



を押して、  
チェンジャーを切り替える

**お知らせ**

前回電源を切ったときに選択されていたチェンジャーにマガジン (ディスク) を入れると、電源が入ります。

CH 2 チェンジャー番号  
2 台接続したときに表示

## いろいろな聴きかた

順不同に聴く (ランダム)	全ての曲	RANDOM 4 を押す (再度押すと、解除)	RANDOM
	再生中のディスク	RANDOM 4 を 2 秒以上押す (再度 2 秒以上押すと、解除)	DISC-RANDOM
曲を探す (スキャン) 約 10 秒ずつ再生する	全ての曲	SCAN 5 を押す (再度押すと、解除)	SCAN 一周すると... 解除される (もとの曲の始めに戻る)
	ディスクの 1 曲目	SCAN 5 を 2 秒以上押す (再度 2 秒以上押すと、解除)	DISC-SCAN 一周すると... 解除される (もとのディスクの始めに戻る)
繰り返し聴く (リピート)	再生中の曲	REPEAT 6 を押す (再度押すと、解除)	REPEAT
	再生中のディスク	REPEAT 6 を 2 秒以上押す (再度 2 秒以上押すと、解除)	DISC-REPEAT

## MD のタイトルをスクロールさせる

本体の SCROLL 3 を押す  
(再度押すと、解除)

CD チェンジャーは、  
タイトルを表示できません。

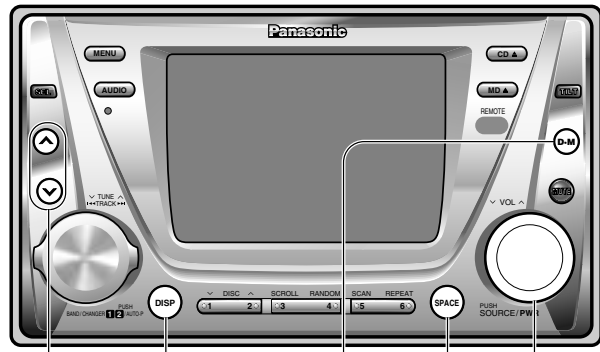
### タイトル表示について

英数字・カナなどの半角 12 文字まで表示できます。  
(スクロール時は 48 文字まで)  
ひらがなは、カタカナに変換して表示されます。  
漢字、全角文字、表示できない文字 (一部の記号) などは表示されません。ブランクスペースになります。



ランダム スキャン リピート  
RANDOM, SCAN, REPEAT

# 音場設定・便利な機能



ディスプレイ DISP  
ダイレクトメモリ D・M  
ソース SOURCE  
スペース SPACE

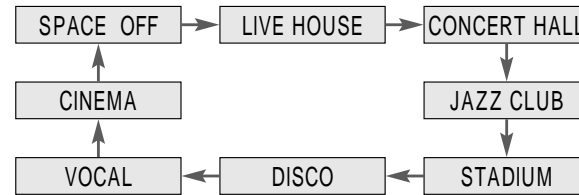
## 音場を再現する (スペース)

実際に演奏会場にいるような音場 (スペース) を車室内に再現できます。

初期設定: SPACE OFF  
設定範囲: 7 種類 + 「OFF」

各モード (AM、FM、CD、MD、CH、AUX、D・M) ごとに設定できます。

## SPACE を押して、切り替える



### お知らせ

設定した音場に対して、さらに空間の広がり調整できます。(ワイド/ナロー 28 ページ)



## 表示を切り替える

お好みのスペアナ/グラフィックパターンを選ぶことができます。

## DISP を押して、切り替える

### 表示のパターンについて

ソース情報が表示されていないパターンもあります。ソース情報を見るには...

**SEL** を押す (約 5 秒間、表示されます)

次のようなパターンもあります。

【デモンストレーション】  
全てのパターンが、次々に表示されます。

【カレンダー】  
現在の日付が表示されます。(28 右記)

【スペアナ/グラフィック OFF】  
ソース情報のみ、表示されます。

## カレンダー表示

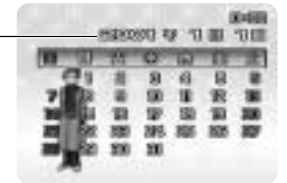
準備 時計と日付を調整してください。(30 ページ)

他の月に切り替えるには...

上下の矢印を押して、戻し/送りする

現在の日付に戻すには... DISP を押す

現在の日付



祝日は設定されていません。



## 交通情報などをボタン一つで受信する (ダイレクトメモリ)

電源が切れているときでも、どのモードからでも、交通情報を受信できます。お好きな放送局を記憶させることもできます。

初期設定: AM 1620 kHz

## D・M を押す (再度押すと、解除)

記憶されている放送局を受信します。



## 記憶させるには...

FM/AM モードで周波数を選び(14 ページ)

D・M を 2 秒以上押す

受信している放送局が記憶されます。(上書きして更新される)

## 外部機器の音声を聴く (AUX)

準備 外部音声入力 (AUX) に、テレビの音声などを接続してください。(44 ページ)

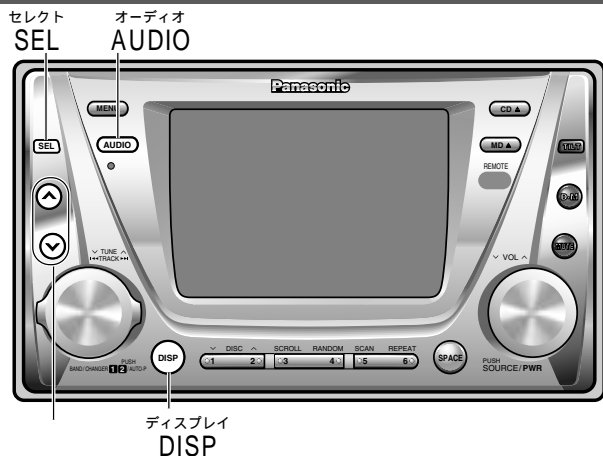


を押して、AUX モードにする



# いろいろな設定と調整

## 音質調整 (AUDIO)



### 1 メニューから項目を選び



- 1 **AUDIO** でメニューを表示させて、
- 2 **SEL** で項目を選び、
- 3 **SEL** を押す。

### 2 設定する



- SEL** で選択・調整する。  
項目は **SEL** で切り替える

#### お知らせ

設定画面で約 10 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

AUDIO メニューに戻すには...

**AUDIO** 押す

通常モードに戻すには... **DISP** 押す

記憶されている設定・調整を全て初期化するには... 39 ページをご覧ください。

### 音楽や気分に合った音質に調整する

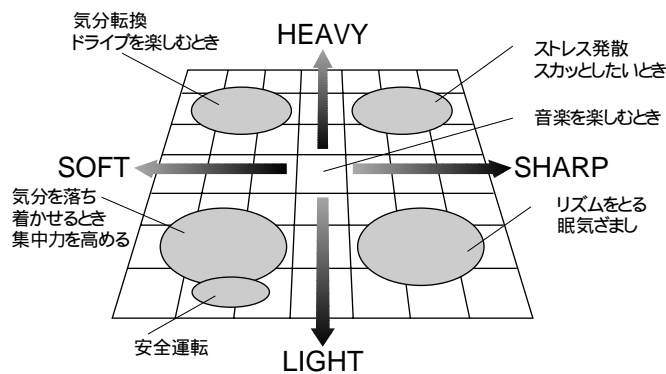
(ヒューマンイコライザー)

複雑な調整をしなくても、パターンを選ぶだけで音質を調整できます。

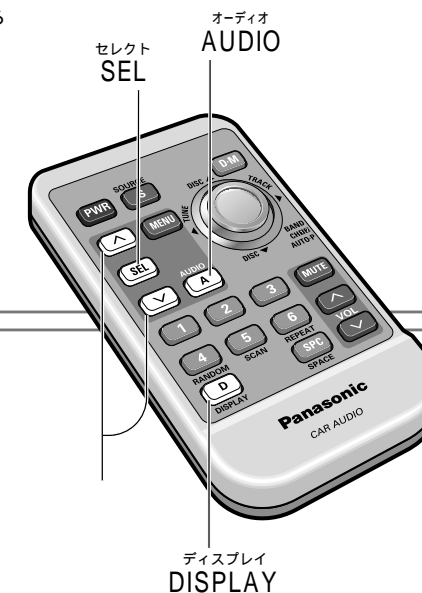
初期設定：FLAT (0)

調整範囲：各 1 ~ 3 (49 パターン)

**HUMAN - EQ**  
を選び



SOFT / SHARP : 高音域の明快さの調整  
LIGHT / HEAVY : 低音域の豊かさの調整



### 周波数帯域ごとにレベルを調整する

(グラフィックイコライザー)

各周波数帯域 (7 バンド) のレベルを調整し、6 種類まで記憶させることができます。

初期設定：FLAT (0 dB)

調整範囲：- 12 ~ + 12 (dB) / 2 dB ごと

**AUDIO**  
から

**GRAPHIC - EQ**  
を選び



記憶させるには (GEQ プリセットメモリ)

レベルを調整し、  
**DISP** / **REPEAT** を 2 秒以上押す  
(プリセットボタン)

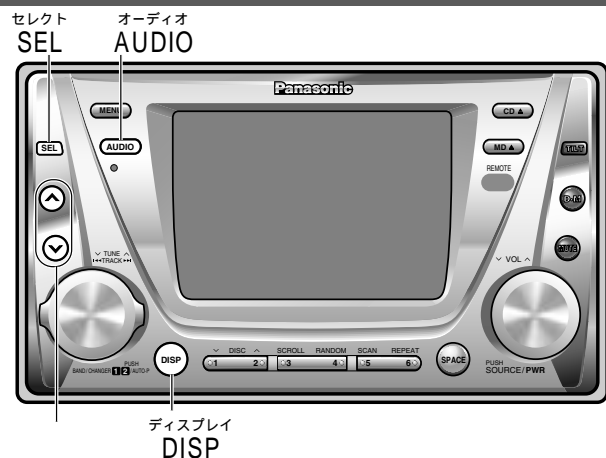
記憶されると、プリセット番号が表示されます。

#### お知らせ

記憶されたレベルは、操作をするたびに更新されます。

呼び出すには

GRAPHIC-EQ 調整画面のときに  
**DISP** / **REPEAT** を押す  
(プリセットボタン)



### 1 メニューから項目を選び



- ① **AUDIO** でメニューを表示させて、
- ② **SEL** で項目を選び、
- ③ **SEL** を押す。

### 2 設定する



- SEL** で選択・調整する。  
項目は **SEL** で切り替える

#### お知らせ

設定画面で約 10 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

AUDIO メニューに戻すには...

**AUDIO** 押す

通常モードに戻すには... **DISP** 押す

記憶されている設定・調整を全て初期化するには... 39 ページをご覧ください。

#### 左右前後のスピーカーの音量バランスを調整する (バランス/フェダー)

初期設定：センター (0)  
調整範囲：各 15 ステップ

**BAL/FAD**  
を選び

#### BALANCE (バランス)

「L」(LEFT) : 左側を強調  
「R」(RIGHT) : 右側を強調

#### FADER (フェダー)

「R」(REAR) : 後方を強調  
「F」(FRONT) : 前方を強調

#### 乗車位置に合わせて音像を調整する (シートポジション)

初期設定：OFF

**AUDIO**  
から

**POSITION**  
を選び

- OFF** : 全席
- RIGHT** : 前席・右のみ
- LEFT** : 前席・左のみ
- FRONT** : 前席
- REAR** : 後席

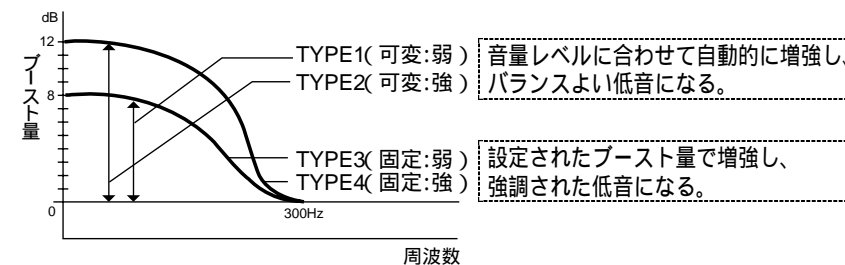
#### 低音域を増強する (スーパーダイナミックバスブースト)

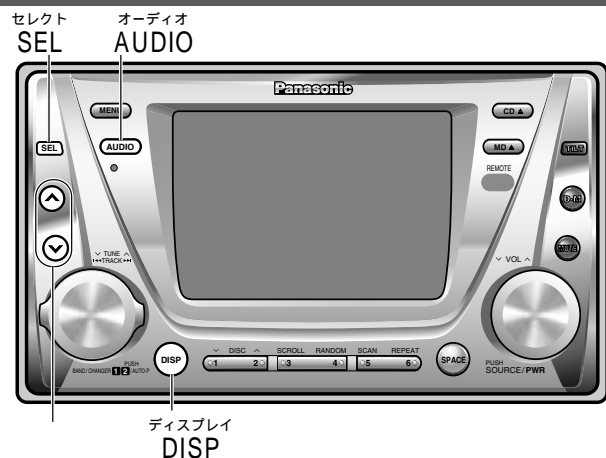
内蔵アンプに接続した 4 スピーカーから出力される低音を増強して、重低音が楽しめます。

初期設定：OFF

**SDBB**  
を選び

- OFF** : 低音域を増強しない通常の出力
- TYPE 1** : 可変・弱 [ AUTO ]
- TYPE 2** : 可変・強 [ AUTO ]
- TYPE 3** : 固定・弱
- TYPE 4** : 固定・強





### 1 メニューから項目を選び



- ① **AUDIO** でメニューを表示させて、
- ② **SEL** で項目を選び、
- ③ **SEL** を押す。

### 2 設定する



- SEL** で選択・調整する。  
項目は **SEL** で切り替える

#### お知らせ

設定画面で約 10 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

AUDIO メニューに戻すには...

**AUDIO** を押す

通常モードに戻すには... **DISP** を押す

記憶されている設定・調整を全て初期化するには... 39 ページをご覧ください。

#### リアスピーカー、プリアウトの出力を設定する

(サブウーファー設定)

システムに合わせて出力を選んでください。

初期設定： REAR-SP .....REAR  
PRE-OUT .....FRONT

「SUB-W」に設定した場合は、出力を調整できます。(次項)

**SUB-W SET**  
を選び

#### REAR-SP (リアスピーカー)

**REAR** : 通常のリアスピーカーとして使用する [ステレオ]

**SUB-W** : サブウーファー用として使用する (低音域の音を出力する) [モノラル]

#### PRE-OUT (プリアウト)

**FRONT** : フロントプリアウト用として使用する [ステレオ]  
システムアップ用のスピーカーを接続した場合

**SUB-W** : サブウーファー用として使用する (低音域の音を出力する) [モノラル]  
サブウーファースピーカーを接続した場合

#### サブウーファーの出力を調整する

(サブウーファー調整)

リアスピーカー、またはプリアウトの出力が「SUB-W」に設定されている場合のみ、調整できます。(前項)

初期設定： DELAY .....0 ms  
LEVEL .....0 dB  
LPF .....FLAT

外部アンプ (別売) に内蔵されている LPF 調整機能を使用する場合は...  
本機の DELAY 調整を「0 ms」、  
LPF 調整を「FLAT」にしてください。

**AUDIO**  
から

**SUB-W CONT**  
を選び

#### DELAY (ディレイ時間)

出力のタイミングを調整する (0 ms : 同じタイミング)  
調整範囲： - 10ms ~ + 10ms (1ms ごと) 1ms = 0.001秒  
「-」 : 他のスピーカーよりも、出力が早くなる  
「+」 : 他のスピーカーよりも、出力が遅くなる

#### LEVEL (音量レベル)

調整範囲： - dB, - 10dB ~ + 10dB (2dB ごと)  
- dB : 接続したアンプやリアスピーカーから音が出なくなる  
「-」 : 音量レベルが下がる  
「+」 : 音量レベルが上がる

#### LPF (カットオフ周波数)

高音域をカットして、低音の厚みを調整する  
出力する低域周波数の上限を選ぶ  
**FLAT** **100 Hz** **150 Hz** **200 Hz**  
(カットしない)

#### 音場の広がりを調整する

(ワイド/ナロー)

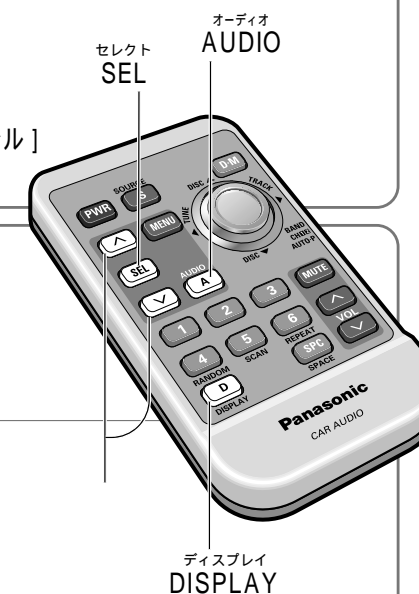
初期設定： 0  
調整範囲： 各 3 ステップ (- 3 ~ + 3)

**WIDE/NARROW**  
を選び

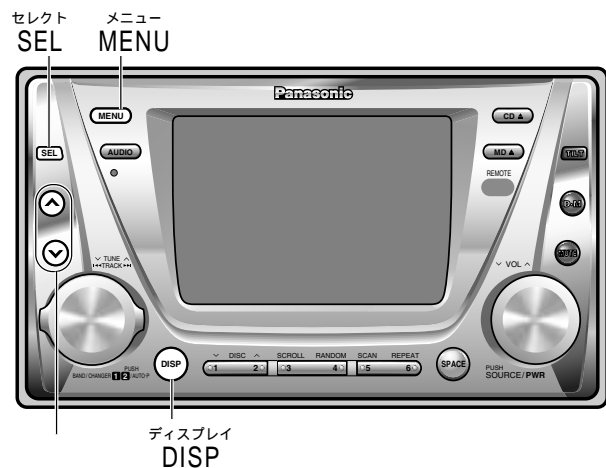
「-」(NARROW) : 音場が狭い空間の雰囲気になる  
「+」(WIDE) : 音場が広い空間の雰囲気になる  
音場を設定してください。(スペース 22 ページ)

#### お知らせ

各モード (AM, FM, CD, MD, CH, AUX, D・M) ごとに、調整できます。



使  
い  
か  
た



### 1 メニューから項目を選び



- ① **MENU** でメニューを表示させて、
- ② **↑** **↓** で項目を選び、
- ③ **SEL** を押す。

### 2 設定する



- ↓** **↑** で選択・調整する。  
項目は **SEL** で切り替える

#### お知らせ

設定画面で約 10 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

メニューに戻すには...

**MENU** 押す

通常モードに戻すには... **DISP** 押す

記憶されている設定・調整を全て初期化するには... 39 ページをご覧ください。

#### ボタンを押した音 (操作音) について設定する (ビープ音設定)

初期設定: BEEP TYPE .....1  
BEEP LEVEL .....2

**BEEP**  
を選び

#### BEEP TYPE (音の選択)

**1** **2** **3** **4** **OFF**  
(音を出さない)

#### BEEP LEVEL (音量レベル)

**1** **2** **3**  
小 中 大

#### お知らせ

ビープ音は、フロントスピーカーから出ます。プリアウト端子からは出ません。

#### 時計・日付を調整する

初期設定: CLOCK .....OFF  
CLOCK ADJUST ....0:00  
DATE ADJUST ..2001.1.1

**MENU**  
から

**CLOCK-DATE**  
を選び

#### CLOCK (時計表示)

**OFF**: 時計を表示しない  
**ON**: 時計を表示する (未調整のときは、0:00 の点滅)

#### CLOCK ADJUST (時計調整)

時 / 分を調整する (24 時間表示)  
「時」「分」を切り替えるごとに、秒数が 0 になります。(リセット)

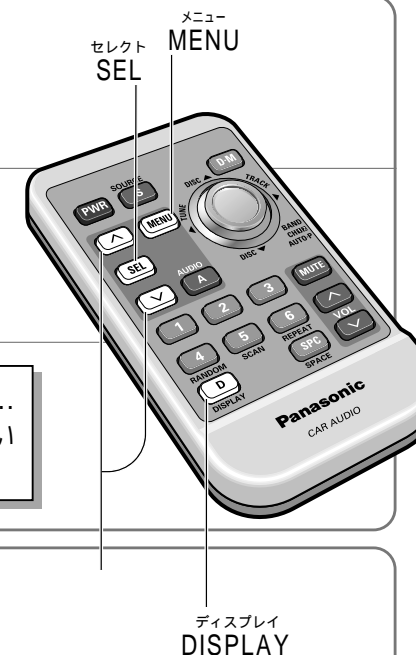
#### DATE ADJUST (日付調整)

西暦 / 月 / 日を調整する

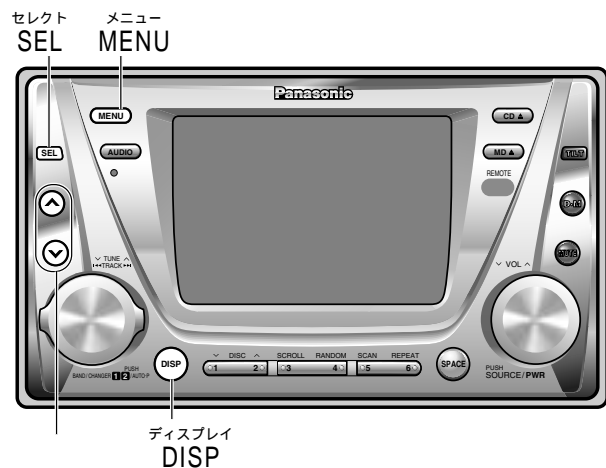
カレンダーを表示するには...  
**DISP** で表示を切り替えてください  
(32 ページ)

**NAVI-MUTE**  
を選び

**HALF**: 本機の音量が、約 1/10 に下がる  
**ON**: 本機の音量が、0 (無音) になる  
**OFF**: 通常の音量のまま 音量調整可







### 1 メニューから項目を選び



- ① **MENU** でメニューを表示させて、
- ② **↑** **↓** で項目を選び、
- ③ **SEL** を押す。

### 2 設定する



- ↑** **↓** で選択・調整する。  
項目は **SEL** で切り替える

#### お知らせ

設定画面で約 10 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

メニューに戻すには...

**MENU** 押す

通常モードに戻すには... **DISP** 押す

記憶されている設定・調整を全て初期化するには... 39 ページをご覧ください。

### その他の設定

**FM放送の受信を安定させる**  
(FM ダイバシティアンテナ受信)  
FM ダイバシティアンテナが装備されている場合に有効な機能です。  
初期設定：OFF

**外部音声入力 (AUX) を使用する/しないを選ぶ**  
(AUX 設定)  
初期設定：ON

**バックライトの明るさを選ぶ**  
(ディマー設定)  
初期設定：DAY .....4  
NIGHT .....2

**画像の明るさを調整する**  
初期設定：0  
調整範囲：- 15 ~ + 15

<b>MENU</b> から	<b>FM-DIVER</b> を選び	<b>ON</b> : 使用する <b>OFF</b> : 使用しない、装備されていない
	<b>AUX</b> を選び	<b>ON</b> : AUX を使用する <b>OFF</b> : AUX を使用しない (AUX モードをスキップする)
	<b>DIMMER</b> を選び	<b>DAY (昼)</b> : 車のスモールランプ消灯時 <b>NIGHT(夜)</b> : 車のスモールランプ点灯時 <b>1 2 3 4</b> : 暗くなる(1) ~ 明るくなる(4)
	<b>BRIGHT</b> を選び	<b>-</b> : 暗くなる <b>+</b> : 明るくなる



使いかた

# ディスクの取り扱いについて

## CD (コンパクトディスク)



のマークがついているものを、  
ご使用ください。

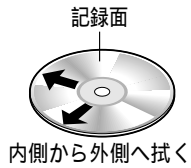
### 持ちかた

ディスクのセンターホール  
と外周部分を持ちます。



### CD が汚れたら

水を含ませた柔らかい布で  
拭いたあと、乾いた布で  
拭いてください。



記録面  
内側から外側へ拭く

### お知らせ

データを読みとって再生が始まるまでに、若干  
時間がかかる場合があります。  
(読みとり中は、砂時計のマークが表示されます。)

### 取り扱いのお願い

CD そのものの破損、および機器の故障の原因になる  
ことがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- CD が回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電  
防止剤で拭かない
- CD を曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

### CD-R/RW ディスクのご使用について

再生可能な CD-R/RW ディスクは、通常の音楽 CD  
の形式(CD-DA)で録音されたディスクに限ります。

CD レコーダー(CD-R/RW ドライブ)で記録した  
CD-R/RW ディスクは、その特性・汚れ・指紋・  
キズなどにより、再生できない場合があります。

CD-R/RW ディスクは通常の音楽 CD に比べ高温  
多湿環境に弱いので、長時間の車内環境において  
劣化し、再生できない場合があります。

CD-R/RW ディスクの取り扱いについては、ディ  
スクの使用上の注意書きをよくお読みください。

ファイナライズ処理されていない CD-R/RW ディ  
スクは再生できません。

ビデオ CD、CD-EXTRA、CD-ROM ディスク、  
MP3 ファイルなどは再生できません。

ディスクの一番最初のデータが CD-DA でない  
場合は、再生できません。

## MD (ミニディスク)

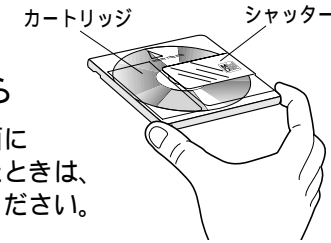
録音済みの音楽用 MD をご使用ください。

### お知らせ

データを読みとって再生が始まるまでに、若干  
時間がかかる場合があります。  
(読みとり中は、砂時計のマークが表示されます。)

### MD が汚れたら

カートリッジの表面に  
汚れやゴミがついたときは、  
乾いた布で拭いてください。



### 取り扱いのお願い

MD そのものの破損、および機器の故障の原因になる  
ことがありますので、次のことをお守りください。

- シャッターを開けない  
無理に開けると破損することがあります。  
中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らない
- ラベルのはがれかかった MD は使用しない
- 本機の中で引っかかるなど、故障の原因になります。

## ⚠ 注意

特殊形状の CD や CD アクセサリーは  
使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状の CD  
や、プロテクトフィルム・スタビ  
ライザーなどの CD アクセサリーを使  
用すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けた  
CD は使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原  
因になることがあります。特に、市販  
のプリンターで作成したラベルなどを  
貼り付けた CD-R/RW は、使用しな  
いでください。

## ディスク (CD, MD) の保管について

### 長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。  
ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避け  
るため、必ずケースに入れて保管してください。

### 次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、  
ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

# お手入れのしかた

## 本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

# 故障かな!?

症状	原因・処置	ページ
電源・共通		
電源が入らない	車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可) 各コードの接続をお確かめください。 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。	12 42 ~ 46 -
音が出ない	音量を上げてください。	12
	ミュートが「ON」になっている。「OFF」にしてください。	13
	結露している。しばらく放置してからご使用ください。 ナビミュートコードの接続をお確かめください。 ナビミュートコードを接続しないときは、キャップ(ピニールテープ)で絶縁してください。	39 42, 45
音声のみで、表示が出ない	表示がOFFになっている。 他の表示に切り替えてください。	22
雑音が出る	アンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 携帯電話などを本機から離してください。	- 8

# 故障かな!?

症状	原因・処置	ページ
ラジオ		
FMステレオ放送、モノラル放送とも、ノイズが多い	ラジオアンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。	- 14
CD / MD		
ディスクを入れても音が出ない、または自動的に排出される	ディスクを正しい面と向きで入れなおしてください。 ディスクの汚れをクリーニングしてください。 音楽用の(録音されている)ディスクをご使用ください。	16, 18 34 ~ 35 34 ~ 35
音質が悪い(音がとぶ)	ディスクの汚れをクリーニングしてください。 振動により音がとぶ 角度を30°以内に調整し、しっかり取り付けてください。	34 ~ 35 40
音質・ユーザー設定		
前後左右の何れかの音が出ない	BAL/FADで、左右前後のバランスを調整してください。 各コードの接続をお確かめください。	26 42 ~ 43
ステレオのとき、左右の音が逆になる	スピーカーコードの接続をお確かめください。	42 ~ 43
リアスピーカー、プリアウトから低音・モノラル音声が出ない	出力が「SUB-W」に設定されている。 設定を切り替えてください。	28
リアスピーカー、プリアウトから音声が出ない	サブウーファー調整の音量レベルが - dB に設定されている。 音量レベルを - dB 以外に調整してください。	28
リモコン		
ボタンを押しても動作しない	⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れてください。 電池が消耗している。交換してください。 リモコン受光部に向けて操作してください。	9 9 10

# 故障かな!?

## こんな表示が出たときは

表示	原因・処置
<b>CD / MD</b>	
ERROR1	E1 / E2 エラーのとき 自動的にディスクが排出されます。(表示されない場合もあります) ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ディスクにキズがついている。
ERROR2	ディスクを取り出して確かめ、再度入れなおしてください。
ERROR3	E3 エラーのとき 何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。  イジェクトボタンを押しても正常に戻らない場合は お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
NO DISC	ディスクが入っていない。 ディスクを入れてください。
<b>CD / MD チェンジャー</b>	
ERROR1	E1 / E2 エラーのとき 自動的に次のディスクへ切り替わります。 ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ディスクにキズがついている。
ERROR2	ディスクを取り出して確かめ、再度入れなおしてください。
ERROR3	E3 エラーのとき 何らかの動作エラー (メカエラー) が起きた。  チェンジャーのイジェクトボタンを押しても正常に戻らない場合は チェンジャーのリセットスイッチを押してください。お買い上げの販売店、 またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
NO DISC	ディスクが入っていない。 ディスクを入れてください。
NO MAGAZINE	マガジンが入っていない。 マガジンを入れてください。

## こんなときは故障ではありません

### 液晶表示について

極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがありますが、液晶の特性によるもので故障ではありません。周囲の温度が常温に戻れば、回復します。

### 結露について

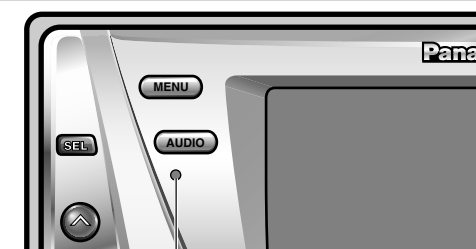
雨降りの日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部(CD プレーヤー)の光学系のレンズや CD に露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して 1 時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。CD に付いた露は、柔らかい布で拭いてください。

## どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチを押してください。

瞬時に電源が切れて、再起動された状態になります。  
(記憶されている設定・調整は、消去されません。)

リセットしても正常に戻らない場合は  
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。



リセットスイッチ

## 記憶されている設定・調整を全て初期化するには (メモリー消去)



- 1 **MENU** を 5 秒以上押す。  
メモリー消去の確認メッセージが表示されます。

- 2 初期化する場合  
**YES** : **DISC 1** を押す。  
記憶されている設定・調整が消去され、電源が切れます。(出荷時の初期設定になります。)

### 初期化しない場合

- NO** : **REPEAT 6** を押す。  
解除されます。

## 万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。  
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。  
お客様による修理は、絶対におやめください。

# 配線・取り付けの前に

# 取り付けかた

## 警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

## 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

## 配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 配線関係

品名	個数
電源コード	1

### 取り付け関係

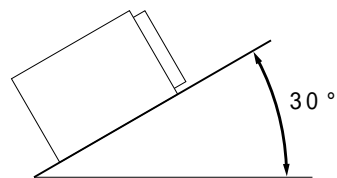
品名	個数
特殊座付きねじ ( 5 × 8 mm )	4
特殊皿ねじ ( 5 × 8 mm )	8

## 取り付け部の寸法・角度の確認

車種（ダッシュボードの形状や寸法）によって、取り付けられない場合やシフトレバー等に接触する場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。

オーディオスペースが2DINサイズ(横180mm、縦100mm)でない場合には、販売店にご相談ください。

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。



## 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす
- 2 配線する (P42 ~ 46 ページ)  
組み合わせる各機器との配線をしてください。
- 3 取り付ける (P41 ページ)  
本体に付属電源コードのコネクターを接続し、車両に取り付けてください。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す

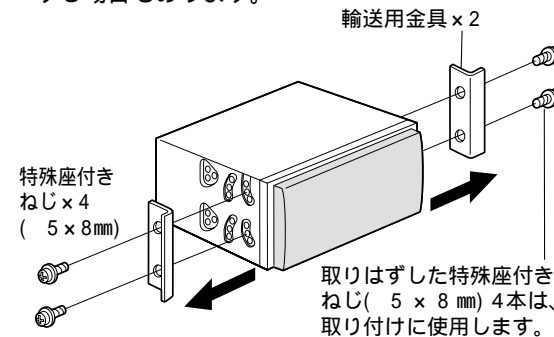
取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

### お知らせ

別売のコネクター付コード（車両メーカー別）をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

## 輸送用金具をはずしてください

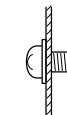
取りはずした4本のねじは、取り付けに使用する場合もあります。



### お願い

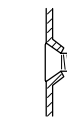
本機の実取り付けねじの長さは8mmです。必ず付属ねじをご使用ください。

付属ねじは、取り付け金具（ブラケット）の穴形状に合わせて選んでください。



特殊座付きねじ(4本)

残りの4本は、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。



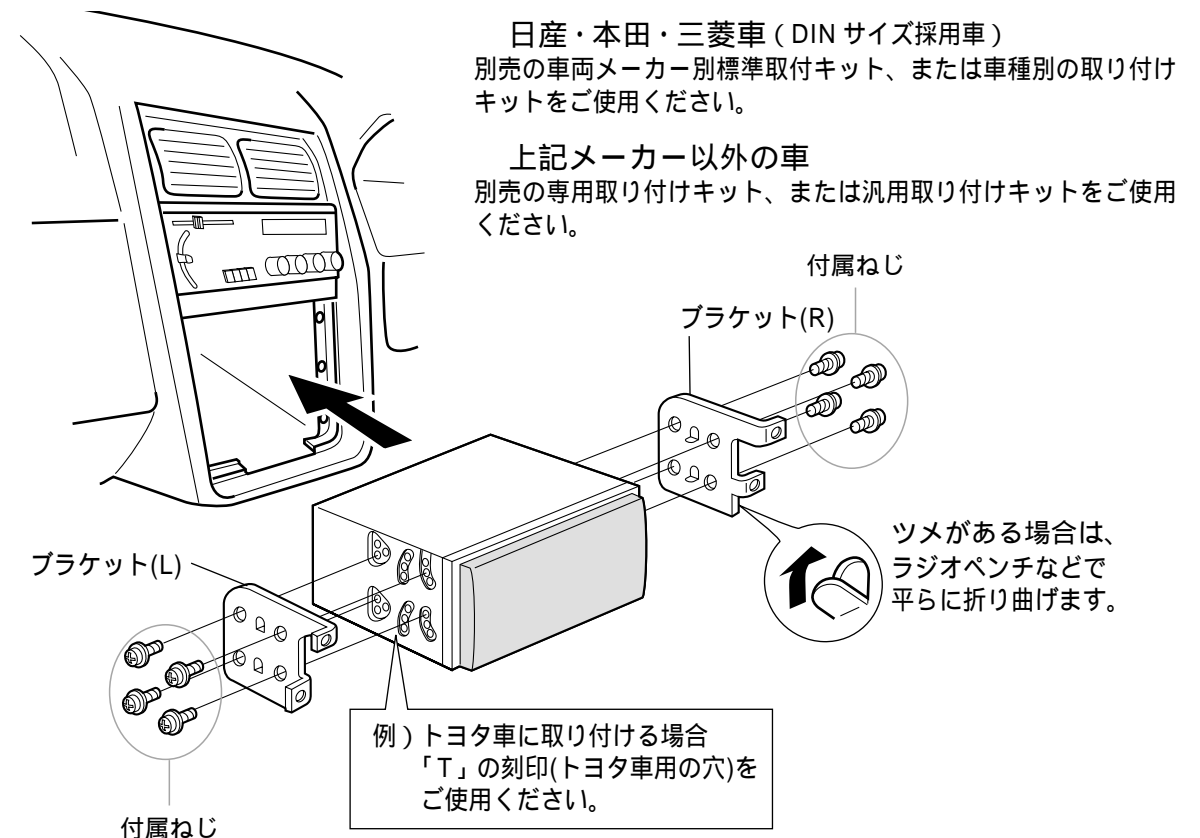
特殊皿ねじ(8本)

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

トヨタ車 (DINサイズ採用車)  
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

日産・本田・三菱車 (DINサイズ採用車)  
別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

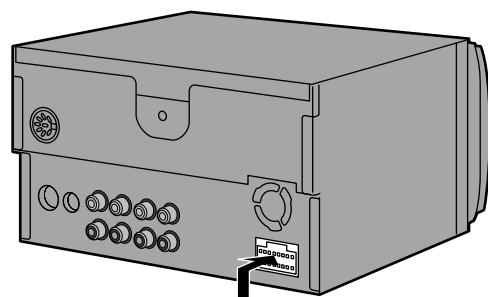
上記メーカー以外の車  
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。



必要なときに

# 配線のしかた

## 基本配線 (付属コードの接続)



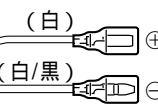
電源コード

フロントスピーカーコード(左)

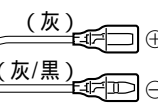
フロントスピーカーコード(右)

リアスピーカーコード(左)

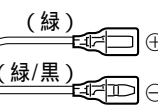
リアスピーカーコード(右)



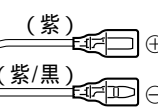
(左)  
フロント  
スピーカーへ



(右)  
リア  
スピーカーへ



(左)  
リア  
スピーカーへ



(右)

2スピーカーの場合は  
使用しないスピーカーコードが  
金属部に接触しないように、ビ  
ニールテープ等で絶縁してくだ  
さい。

パナソニックナビゲーションの  
ナビミュートコードへ(※44ページ)

接続しないときは、ビニールテープなどで  
絶縁してください。

NAVI MUTE  
ナビミュートコード(橙)

車のアンテナコントロール  
コードへ

直接オートアンテナを駆動させる電源に  
接続しないでください。

ANT-CONT MAX 0.1A  
オートアンテナ  
コントロールコード(青)

車のスモールランプと連動する電源へ

ILLUMINATION  
イルミネーションコード(橙/白)

ツインチェンジャー  
コントロールユニットへ  
(※46ページ)

TWIN CD-C-CONT  
ツインチェンジャー  
コントロールコード(茶/白)

外部アンプのアンプコントロールコードへ

AMP-CONT MAX 0.1A  
外部アンプ  
コントロールコード(青/白)

車のACC電源へ  
エンジンスイッチにACCポジションがない場合  
は、販売店へご相談ください。

ACC  
アクセサリコード(赤)

車のバッテリーへ

常時電源が供給されている端子へ接続し  
てください。

ヒューズ 10A  
BATTERY 10A  
バッテリーコード(黄)

車の金属部へ

アースコード(黒)

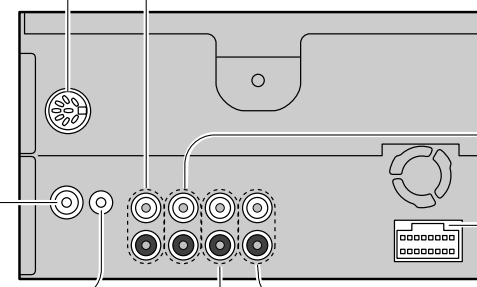
### 後面端子部

チェンジャー接続用端子  
(CD/MD・C-IN)  
チェンジャーを接続する  
(※46ページ)

ラジオアンテナ用端子(メイン)  
ラジオアンテナを接続する

ラジオアンテナ用端子(サブ)  
ラジオアンテナ(ダイバシティ  
アンテナ)を接続する

ダイバシティアンテナを接続しない  
とき(通常のアンテナ)は、メイン側  
に接続してください。



端子の色区分

- ◎ 白.....音声(左)
- ◎ 赤.....音声(右)

外部音声入力端子(AUX)  
外部機器(テレビなど)を接続する  
(※44ページ)

電源コネクター  
電源コードを接続する

プリアウト端子(REAR)  
外部アンプを接続する(※46ページ)

プリアウト端子(FRONT)  
サブウーファー出力端子(SUB・W)  
外部アンプを接続する(※46ページ)

出力の切り替えは(※28ページ)

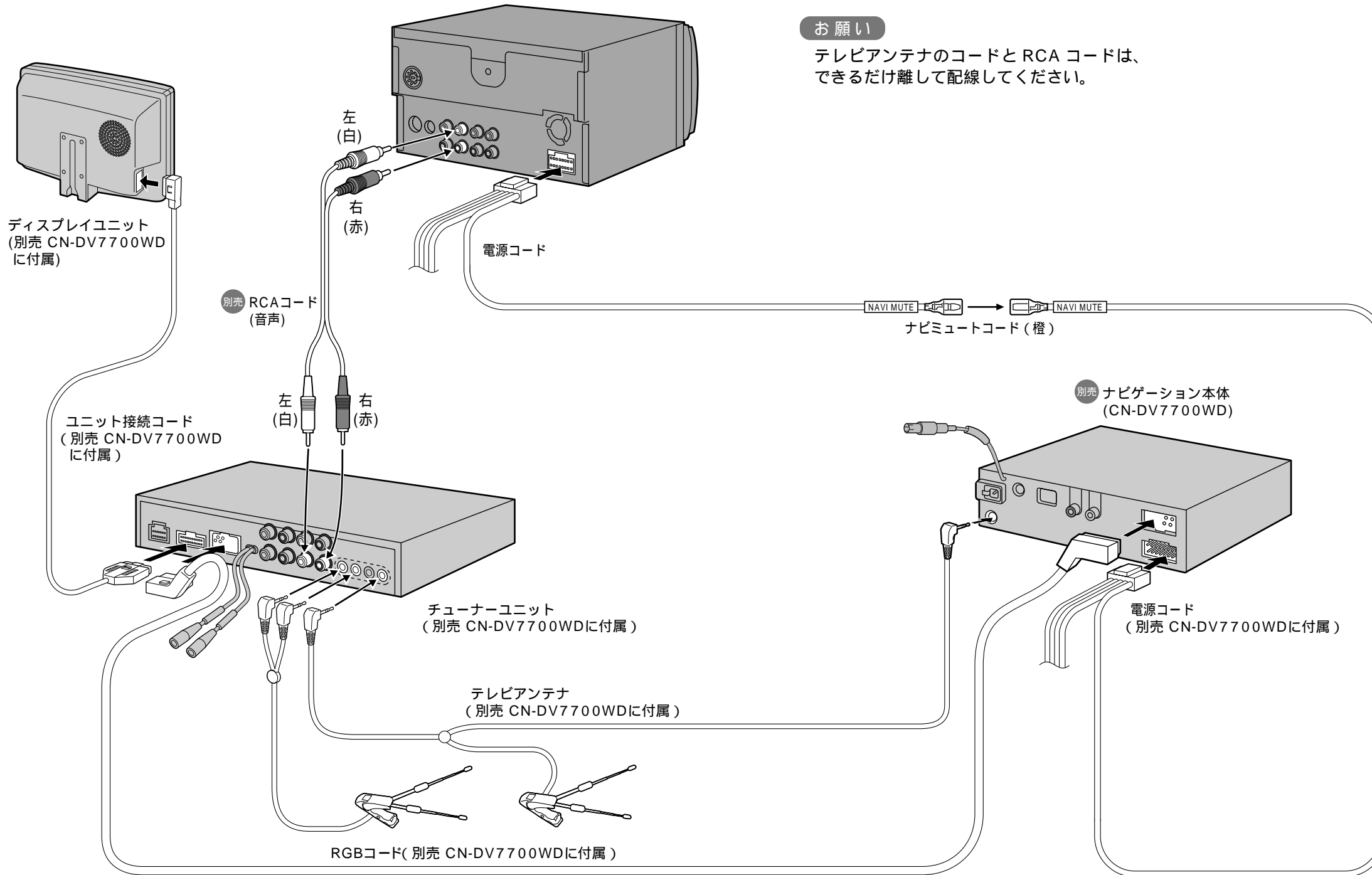
必要に応じて

# 配線のしかた

## テレビやカーナビゲーションを接続する

接続した機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

例)7型ワイドVGAテレビ付DVDカーナビゲーションシステム(CN-DV7700WD)



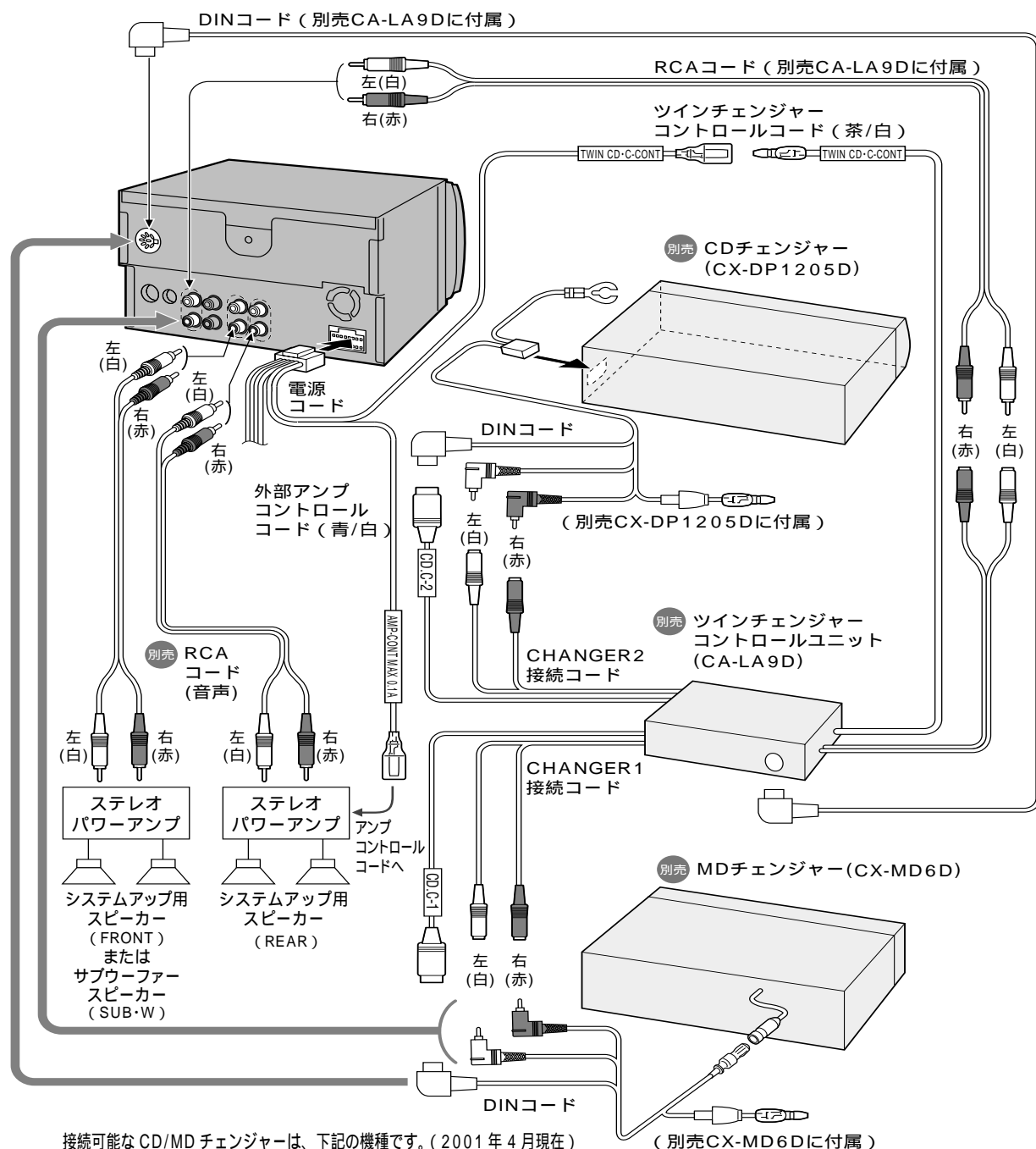
## チェンジャー、外部アンプを接続する

接続した機器の取扱説明書も、併せてご覧ください。

例) CD チェンジャー (CX-DP1205D)、MD チェンジャー (CX-MD6D)

2 台接続する場合には、別売のツインチェンジャーコントロールユニット (CA-LA9D) が必要です。

1 台の場合は、太線 (→) のように接続してください。(例: MD チェンジャー)



接続可能な CD/MD チェンジャーは、下記の機種です。(2001 年 4 月現在)  
 CD チェンジャー: CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D  
 MD チェンジャー: CX-MD6D

### 共通部

電源電圧	: DC12 V (11 V - 16 V) ⊖ アース (試験電圧 14.4 V)
消費電流	: 8.5 A (CD 動作定格出力時)
定格出力	: 16 W × 4 CH (1 kHz, 1%, 4 )
最大出力	: 45 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4
音声入力インピーダンス	: 10 k (AUX IN)
音声入力感度	: 2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 1.8 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 600
外形寸法 / 質量	: 幅 178 × 高さ 100 × 奥行き 160 (mm) / 2.9 kg

### 表示部

画面寸法	: 幅 80.6 × 高さ 60.6 (mm)
画素数	: 112320 画素 (縦 234 × 横 480)
有効画素率	: 99.99% 以上
表示方式	: 透過型カラーフィルター方式
駆動方式	: TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス方式
使用光源	: L の字型冷陰極管 (エッジライト方式)

### DSP 部

チャンネル数	: 入力 2 チャンネル, 出力 5 チャンネル
スペースモード	: 7 種類
イコライザー中心周波数	: 80、160、320、640、1.6k、4k、10k (Hz)
イコライザー可変範囲	: - 12 dB ~ + 12 dB (13 段階)

### FM チューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度 (S/N 30 dB)	: 12 dBf
S/N 比 (MONO)	: 60 dB
ステレオ分離度	: 40 dB
実効選択度 (± 400 kHz)	: 75 dB

### AM チューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度 (S/N 20 dB)	: 25 dB/μV
イメージ妨害比	: 65 dB

### CD プレーヤー部

チャンネル数	: 2 チャンネル
複号化	: 16 ビット直線
周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 85 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

### MD プレーヤー部

周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比	: 85 dB (IHF, A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

「NAVI」「ナビ」は登録商標です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



## アフターサービスについて

保証書（別添付）  
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

修理を依頼される時  
「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は  
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間  
本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後 6 年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は...  
お買い上げの販売店 または  
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...  
「お客様相談室」へ

### お客様相談室

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729** コーパナソニック

FAX **045-939-1939**

受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CQ-VX7700D
販売店名	☎ ( )	-	
お客様 ご相談窓口	☎ ( )	-	

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

YEFM283679 B0301-0